愛知のうたごえ協議会ニュース

TEL 052-351-2618 FAX 052-355-7035

愛知のうたごえ ■

2025.10.10 No.6



2025 愛知の創作発表会報告 サークル・個人・グループ作品が 62 曲も!



創造委員会 藤村記一郎2025年10月7日

今年も愛知のうたごえ創作発表会を内容豊かに開催できました。

1948年のうたごえ運動のスタート以来、「すべての歌い手は創り手」「創作は運動の機関車」の合言葉で創作を大切に取り組み、愛知でも1980年にそれまでの30年分、1500曲以上の創作曲を集めた分厚い電話帳(といっても、今の人にはイメージがわきませんが)のような30周年記念創作曲集がつくられ、それ以後、毎年のように愛知の創作曲集がつくられ、創作発表会が開かれてきました。これは、全国どこにもない愛知のうたごえの誇りです。

今年も各サークルや個人・グループの作品が62曲も寄せられ分厚い創作曲集ができました。きっとどんな作品にも「ここが素敵!」「この視点はさすが!」というような部分があるはず。ぜひ、お互いに交流し、学び合い、さらに大きく広げていきましょう!!

講評委員の石黒真知子さん、武義和さん、鳴海卓さん、舞台監督の加藤政男さん、zoom操作の脇谷直樹さん、映像撮影の近藤直門さん、司会の河崎翔太さん、筒井佳子さん、受付の佐藤淳さん、山下恵子さん、様々ありがとうございました。

このところ、創作曲数や発表団体の大きな変化はありませんが、名古屋青年合唱団では、高校2年生の水野桐弥くんの旺盛な創作活動が光っています。広島をテーマにした合唱組曲を創る作詞の高橋雅子さん、作曲の角田優和さん(作曲)の意欲的な活動もあります。3年前に愛知の戦没作曲家・鬼頭恭一さんを取り上げ合唱組曲「銀色の翼にのせて」をプロデュースし初演されたピアノの尾関記久子さんは、引き続きその演奏活動にも精力的に取り組まれています。また、高浜うたう会の下田英嗣さんのヒット曲「Freedom My Heart」作曲50周年コンサートも行われました。

愛知のうたごえ総会方針では、「すべての合唱団・サークルで創作に取り組もう。その中で創り手を増やしましょう。」と呼びかけています。各サークルで、ぜひ、「年に」曲でも創作に取り組んでください。個人の創作も応援しましょう。サークルで創作に取り組むと、そのサークルの発展につながること間違いなしです。

さて、創作発表会には22団体33曲のエントリーでしたので、5曲に1曲の推薦の基準で7曲推薦。2曲、準推薦を選びました。全国オリコンでの発表、よろしくお願いします。

●推薦曲

竹やぶ(豊川親子合唱団たけのこ) で・あいであ(カクダマサカズ) ガザの少年(みどりんコーラス) まどうてください

(「広島の街で」を歌う合唱団)

Pura Vida(愛知教職員合唱団きぼう) 引き裂かれた町(幸せ「フーちゃんⅢ」合唱団) お茶とお菓子と(アイリッシュ)・・・辞退



豊川親子合唱団たけのこ「竹やぶ」

●準推薦曲

- 1. どの国に生まれても(うたごえ喫茶東山スカイホール)・・繰り上げ
- 2. 三々五々愛のテーマ(八竜リバティバンド)



2025 愛知のうたごえ県合唱発表会 9/21・9/28 の結果報告

2025 年愛知のうたごえ県合唱発表会が 9 月 21 日と 28 日に半田市福祉文化会館 (雁宿ホール) において、県下 9 地区で推薦された交流の部に 37 団体、コンクールの部に 28 団体、計 65 団体が出演して開催されました。

日本のうたごえ祭典 in 神戸・ひょうごの本選には以下の 団体が推薦されました。

【交流の部】

- ・アンサンブルポラーノ
- 樹音タルト
- ・東海青年のうたごえ
- ・うたの学校 105 期
- ·OH!人生男声合唱団

うたごえ新聞 22 人が拡大! 10 団体が拡大!

多くの方の動きがみら れました。

◇準推薦

・愛知子どもの幸せと平和を願う合唱団





職場の部 愛知教職員合唱団きぼう

うたごえ新聞読者 900 人に到達! 地区、県合唱発表会で 12 部、 8.9 月 2ヶ月で 29 部拡大

【コンクールの部】

◆女性の部

土古コーラス1位 推薦刈谷親バトコーラス2位 推薦ハミングバード準推薦③

◆小編成の部

タガリーズ 1位 推薦 ハチぽこリッシュ 2位 推薦 八竜リバティバンド 時間オーバー

◆職場の部

愛知教職員合唱団きぼう 1位 推薦 ケンちゃん&ゲンちゃん 2位 推薦 愛知医療合同 3位

マ・モルテ 医療祭典推薦済み

◆一般

男声合唱団 Ein Prosit! 1位 推薦 1位 推薦 名古屋青年合唱団 2位 推薦 Piacere! 2位 推薦 合唱団西三河 親と子のみどりの杜合唱団 2位 推薦 長久手児童合唱団 3位 推薦 3位 推薦 コール東海 合唱団みどり 3位 推薦 名古屋北部合唱団

名古屋北部合唱団3位次席 推薦合連ターリンズ準推薦①名青アガトス 21 期準推薦②

愛知のうたごえまなぼ企画 創造シンポジウム&合同練習会 10/13

日時:10月13日(祝月) 10:00~12:00 創造シンポジウム

13:00~15:00 神戸祭典女性合同練習会

15:30~17:30 神戸祭典全国合同練習会

多くの方のご参加を お待ちしています

パネラー: 山本恵造さん、鳴海卓さん、小杉眞知子さん、長江真弥さん

- *愛知のうたごえ合唱発表会を聴いた感想から始まり、以下のような内容を考えています。
- ①愛知のうたごえの創造的課題を明らかにする
- ②合唱発表会映像をみて、現状の良さと今後への課題を述べていただく。
- ③選曲の仕方。
- ④直前リハでは何を注意して仕上げているか。
- ⑤音楽づくり以外に気をつけていること(衣装、並び、出入りなど)
- ★会場からの質問もできますので、聞きたいことがあればぜひ!
- ■合同練習会は女性合同と 全国合同の2部門です。
- ★女性合同は本番指揮者の 山本恵造さん指揮です。 日本のうたごえで歌わない 人も、男声も、ぜひどうぞ!

戦後・被爆 80 年 あいち平和のつどい 9/27 のべ 1800 人以上の参加



今年は、戦後・被爆80年この節目の年に、広く県民の中に「核も戦争もない平和な世界を」の重要性を発信する「つどい」として、2025年9月27日名古屋市公会堂に、延べ1800人以上の人が参加して行われました。「あいち平和のつどい」には、愛知のうたごえも参加して県下25団体の実行団体、実行委員で構成、当日のパンフレットには賛同団体67、賛同人は328人と広がりの中の開催でした。

午前の偲ぶつどいは、黙祷から始まり、献花の後に各界から追悼の言葉や、高校生の平和の誓いが語られました。

文化企画(大ホール)は、《第一部》朗読劇と合唱と舞踊による「いのちのバトン」。被爆の実相を証言としてリアルに描いて核兵器の恐ろしさと愚かさを会場に届け、核兵器をなくす思いを一層強くするステージでした。つづいて《第二部》は被爆者金本弘さん、科学者松田正久さん、高校生とコーディネーター池田幹人さんで対談「輝く未来へ」。世代を越えて、高校生の平和への活動など核兵器廃絶へ思いを強くし、会場の人たちに共感を呼びました。

次に《第3部》はみんなでつくる平和のステージ。愛知のうたごえが主体となって取り組みました。オープニングはKNAITsの演奏と青年による「HEIWAの鐘」「ひろしまのある国で」そして「高校生の群舞」など若い世代から始まった。そのあとグループ演奏「ぽこあぽこ」「八竜リバティーバンド」のステージへとすすみ、最後は子どもたちの未来をうたう「未来に羽ばたく合唱団」子どもたちの元気な歌声とメッセージ、世代を越えた合唱で未来に向かう希望のステージとなりました。

フィナーレは被爆者、高校生を先頭に各地の平和行進団が横断幕や衣装、のぼり旗など掲げて入場。合唱団も加わりステージいっぱいの人と、会場とが一緒になって「折り鶴」「青い空は」をうたって終了しました。

この日は館内借り切って六つの企画に多くの人が集い、特に4階の原爆パネル展とノーベル平和賞メダル と賞状の公式レプリカが大きな反響を呼んでいました。

戦後・被爆80年、核兵器も戦争もない平和な世界を願って開催された「あいち平和のつどい」。愛知のうたごえも企画や事務局、賛同金(超過達成)など全面的に協力して、大きな成果を残して無事終了しました。 愛知のうたごえ 舟橋幹雄

日本平和大会が愛知に!平和のうたごえを響かせよう!

日時:10月25日(土)·26日(日)

会場:全体集会25日 13:00~15:00

名古屋市民会館フォレストホール オープニングでぞうれっしゃ合同演奏

エンディングで「ケ・サラ」全員合唱

◇平和のうたごえ交流会 25 日 19:00~20:30

会場:愛知労働会館東館ホール

参加費:1000円(缶ビール・おつまみ付)

「日本のうたごえ祭典 in 神戸・ひょうご」まで後 1ヶ月余り 1年に 1度の祭典で 全国の仲間と歌い交わそう!!

「日本のうたごえ祭典 in 神戸・ひょうご」が来たる II 月 22 日(土)から 24 日(祝月)に、下記のように兵庫県神戸市を中心に開催されます。ぜひお出かけください。

開催日	時間	分野	会場
11/22 (土)	11:00~16:30	一般の部 B	神戸新聞松方ホール
	11:00~17:00	交流の部 I	ピフレホール
	11:00~15:00	女性の部	垂水レバンテホール
	11:00~17:00	オリジナルコンサート	産業振興センターハーバーホール
	16:45~20:10	日本満開 万響祭	神戸文化ホール大ホール
11/23 (日)	10:30~17:30	一般の部 A	神戸新聞松方ホール
	10:30~17:00	小編成の部	ピフレホール
	10:30~17:00	職場の部	垂水レバンテホール
	10:30~16:30	交流の部Ⅱ	産業振興センターハーバーホール
	17:45~21:00	特別音楽会	神戸文化ホール大ホール
11/24(祝月)	13:45~17:03	大音楽会	ジーライオンアリーナコウベ

★万響祭、特別音楽会、大音楽会の<u>自由席チケット</u>は、愛知のうたごえにお申し込みください。

常任エッセイ



合唱発表会にチェアの部を

うたうことは大好きなのだが、膝や腰が痛むから…と残念そうに去っていく仲間たちをたくさん見送ってきた。愛知の協議会で SDGS をうたっているが、今うたっている人々が後 5 年、10 年先も安心してうたえるアイテムとしてスツールを導入してはどうかと妄想している。合唱の練習に行くときは楽譜とお茶と折り畳みスツール。待機時間など同じ場所でじっとしなくちゃいけない時にはワンタッチでパンと開いてそれに座って無理をしない。音楽センターの公式スツールを作って売れば赤字補填にはならないだろうか?妄想を膨らませていると県合発で椅子を使ってカッコイイ演出をしているところがあるではないかっ!! 声楽家にはしかられそうだが、立位でない合唱スタイル考えてみたい。 名古屋青年合唱団・東海青年のうたごえ 金丸理津子

「アンパンマンの原点に触れて」

NHK 朝の連続テレビ小説『あんぱん』が終了した。

主人公、のぶが軍国主義に染まりながらも、戦争の理不尽さに気づいていく過程は、深い問いを投げかけられた。いせたくやとの出会いから「手のひらを太陽に」の誕生へとつながる流れで、停電の中、懐中電灯で照らした手のひらに流れる血を見て「生きている」と実感する場面は、詩の原点として心に残る。

主題歌 RADWIMPS の「賜物」は、朝ドラらしからぬアップテンポで賛否両論あったが、歌詞には「努力の賜物」というテーマが込められ、のぶの挑戦と重なる。

優しさと力強さが共存する、まさに"アンパンマンの原点"を体感できるドラマだった。

東三河うたの学校・合唱劇「カネト」をうたう合唱団 桑名景子